

第16回

訪問看護研究発表会 集録



京都府訪問看護ステーション協議会
KYOTO VISITING NURSE STATION CONFERENCE

info@kyotokango-st.com

〒604-8106

京都市中京区丸木材木町 671 エクレーヌ御池 701 号室

TEL 075-744-1678 FAX 075-744-1679

日時：2022年2月26日（土）

京都府訪問看護ステーション協議会

目次

2021年2月26日(土) 14:00~16:30 発表・収録
ハートピア京都3階 大会議室

- A地区： 精神科疾患を持つ利用者に対する看護師の心理的变化 p1-3
～遊びを取り入れた関わりから～
栗野初美 (訪問看護ステーション はまなす)
- B地区： コロナ禍におけるB地区内での感染対策を考える p4-6
～地区内での中間報告～
松久保眞美 (京都府訪問看護ステーション協議会 B地区)
- C地区： 心不全患者における看看連携の現状把握 p7-9
～入退院時の看護サマリーを調査し見えてきた課題～
藤井綾子 (アットホーム訪問看護ステーション園部)
- D地区： 超高齢独居者を支える多職種と訪問看護師の関わり p10-12
～在宅介護員への意識づけとケア統一を目指して～
江守葉子 (訪問看護ステーション ぱあとなあず南)
- E地区： 親を介護する息子介護者の行動変容につながらない要因 p13-15
～親子関係を紐解く～
畑中由紀子 (訪問看護ステーション うじかわ)
- F地区： 在宅ターミナルケアの看護実践能力の育成と課題 p16-18
～訪問看護師の困惑感からの一考察
金森桂子 (訪問看護ステーション アソシア)
- G地区： 訪問看護を受けている在宅高齢者の栄養評価について p19-21
～MNA-SFとMNA-homeの比較
石崎真希 (アドナース洛西訪問看護)

講評：京都橘大学 看護学部 教授 松本堅哉 先生

編集後記

第16回訪問看護研究発表会は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため昨年度に続きまして、今年度もWEBでの開催となりました。WEB配信での実施についてお忙しい中、皆様にご協力いただきありがとうございます。

今年度は京都橘大学 看護学部教授の松本堅哉先生に「看護研究の進め方」「集録原稿の書き方」の講義から原稿作成に至るまでの丁寧なご指導を賜りました。厚く御礼申し上げます。

研究に取り組まれたステーション様には、日々の業務に加えコロナ禍という非常時にも関わらず、熱心にご参加いただき大変学びの多い発表をしていただきました。また、地区内での共同研究では、ステーション間の連携を一層強固にして頂いたと思います。厚く御礼申し上げます。

日々の在宅看護実践から研究を行うことを通して、訪問看護の質の向上に繋がられたと考えます。すべての方々が、住み慣れた地域で安全に安心して素敵な人生を送れるように、質の高い地域医療・看護の向上に努めていく所存です。

今後とも京都府訪問看護ステーション協議会の活動にご協力をお願いいたします。

第16回 訪問看護研究発表会実行委員

物部 理奈 (訪問看護ステーション たんぼぼ)

西田 文世 (訪問看護ステーション ワトレイにし)

島田 慎治 (訪問看護ステーション みわの里)

茶谷 妙子 (訪問看護ステーション ひろば)

北仲 裕美 (ケア21メディカル訪問看護・リハビリステーション ぴ～す西院)

原田 友香 (訪問看護ステーション どんぐり)

谷口 幸子 (訪問看護ステーション アソシア)

中島 詠子 (訪問看護ステーション かみの)

奥島 忍 (訪問看護ステーション 緑)